

みずほCustomer Desk Report 2017/03/01 号(As of 2017/02/28)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.75	1.0583	119.32	1.0098	1.2439	0.7673
SYD-NY High	112.90	1.0630	119.38	1.0102	1.2471	0.7695
SYD-NY Low	111.69	1.0565	118.68	1.0009	1.2375	0.7646
NY 5:00 PM	112.78	1.0578	119.28	1.0058	1.2381	0.7656
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.125/10.525	△25RR	0.265	Yen Call Over		
NY DOW	20,812.24	▲ 25.20	債券市場	日本2年債	-0.2630	0.2bp
NASDAQ	5,825.44	▲ 36.46		日本10年債	0.0560	0.2bp
S&P	2,363.64	▲ 6.11		米国2年債	1.2601	6.6bp
日経平均	19,118.99	11.52		米国5年債	1.9294	6.4bp
TOPIX	1,535.32	1.32		米国10年債	2.3899	2.5bp
シカゴ日経先物	19,195	▲10.00	為替市況	独10年債	0.2080	1.0bp
ロンドンFT	7,263.44	10.44		英10年債	1.1510	0.1bp
DAX	11,834.41	11.74		豪10年債	2.7220	1.1bp
ハンセン指数	23,740.73	▲ 184.32		USD/CNH	6.8554	▲ 0.0065
上海総合	3,241.73	13.07		ドルインデックス	101.12	▲0.01
USDJPY 3M Vol	11.19	▲0.17%	商品市況	CRB指数	190.621	0.74
USDJPY 6M Vol	10.76	▲0.13%		NY金	1,253.90	▲4.90
EURJPY 3M Vol	13.98	▲0.61%		WTI	54.01	▲0.04
EURJPY 6M Vol	12.64	▲0.37%		Dubai Spot	54.15	▲0.62

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月28日	08:50	日 鉱工業生産・速報値(前月比/前年比)	1月 -0.8%/3.2%	0.4%/4.3%
	22:30	米 GDP・改定値(年率/前期比)	4Q 1.9%	2.1%
	22:30	米 卸売在庫(前月比)	1月 -0.1%	0.4%
3月1日	00:00	米 消費者信頼感	2月 114.8	111.0
	05:30	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-
	-	米 ダドリー・ニューヨーク連銀総裁インタビュー	-	-

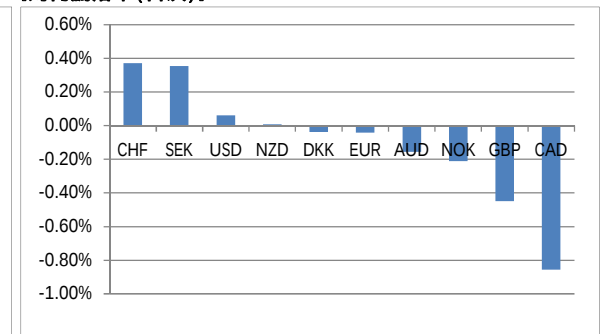
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月1日	09:30	豪 GDP(前期比/前年比)	4Q 0.8%/2.0%	-0.5%/1.8%
	10:00	製造業PMI/非製造業PMI	2月 51.2/-	51.3/54.6
	10:45	中 Caixin製造業PMI	2月 50.8	51.0
	11:00	米 トランプ大統領議会演説	-	-
	17:55	独 マークイット製造業PMI・確報値	2月 57.0	57.0
	18:00	欧 マークイット製造業PMI・確報値	2月 55.5	55.5
	22:00	独 消費者物価指数・速報値(前月比/前年比)	2月 0.6%/2.1%	-0.6%/1.9%
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	1月 0.3%/1.7%	0.1%/1.7%
	22:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	1月 0.3%/0.3%	0.3%/0.5%
	23:45	米 マークイット製造業PMI・確報値	2月 54.5	54.3
3月2日	00:00	米 建設支出(前月比)	1月 0.6%	-0.2%
	00:00	米 ISM製造業景況指数	2月 56.2	56.0
	04:00	米 ページュック公表	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-114.00	1.0500-1.0650	118.50-120.00

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は下に行き来となる展開。欧州時間は、トランプ大統領の議会演説への警戒感からドル円は上値の重い展開となり、ドル/円は112円台前半で推移。ニューヨーク時間に入ると、米国第4四半期GDPが市場予想を下回ったことを受け、ドル円は一段と下落。2月8日以来の安値水準となる111円69銭まで一時値を下げる展開に。ニューヨーク時間終盤にかけ、ウィリアムズ、ダドリーの各連銀総裁が相次いでタカ派寄りの発言をすると、米利上げ期待の高まりからドル/円は112円台後半まで反発。本日のドル/円相場は、注目のトランプ大統領の議会演説が日本時間午前11時に行われ、内容次第でドル/円は大きく上下に振れるものと予想。インフラ支出や税制改革を巡る計画が具体的に言及されなかった場合は、失望感がドル売りを引き、ドル/円は再び111円台まで下落する展開を予想する。

東京	朝方発表された本邦1月鉱工業生産・速報値は前月比▲0.8%と市場予想(同:+0.4%)を大きく下回る結果となるも相場の反応は限定的となり東京時間のドル円は112.75レベルでオープン。仲値にかけては月末70-等を背景に慌しい動きとなり一時112.44まで下落。112.70台まで持ち直す局面も見られたものの、トランプ大統領議会演説に対する警戒感も残る中でこの水準からの積極的なドル買いは控えられその後はじり安推移となった。日経平均株価が引けにかけて軟調推移となったこともありドル円は東京時間安値となる一時112.42まで下落した後、112.44レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円はじり安の展開。112.44レベルでオープンすると、目立った経済指標やニュースもない中、トランプ大統領議会演説に対する警戒感等が意識されドル円が全般的に軟調推移となりドル円も終始上値の重い展開。112.22レベルでNYへ渡った。オソドルは朝方1.2446レベルでオープン。1.24台前半での横ばいが続き、1.2414レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	海外時間のドル円は軟調な推移となり、112.22レベルでNYオープン。朝方発表された米第4Q GDP・改定値、米1月卸売在庫(前月比)が予想を下回ったこと等から、ドル円は下値を試す動きとなり112.01まで下落。その後も再生可能燃料の基準見直し懸念などからWTI原油が下落したことや、安く寄り付いた米株が反発し幅を拡大する動きを受けてドル売りが強まり、ドル円は一時111.69まで下落。しかし年初来安値の111.59が意識されたこともあり、この水準では下げ止まった。ワシントンポストの報道官が「米政府は再生可能燃料基準の運用見直しは計画していない」と表明したことや原油が反発するとドル円も反発。その後ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁から「3月の利上げを真剣に検討している」との発言が伝わったことで、早期利上げ期待が高まり、米金利上昇とともにドル円は112.90まで上昇。その後も112円後半での推移が続き112.78レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0585レベルでNYオープン。朝方は弱い米経済指標を受けてドル売りが強まり、ユーロドルは1.0630まで上昇。しかし1.06台ではユーロ売り意欲も強く、ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁、ダドリー・ニューヨーク連銀総裁の効派な発言を受けて米金利上昇とともにドル買いが強まり、ユーロドルは1.0572まで下落した後、1.0578レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:チャイ・森谷